

ところで、西小の先生たちは、小学校時代、どんな夏休みを過ごしていたのでしょうか。興味はありますか？

五・七・五で表現してみました。



今は立派な大人ですが・・・

夏休み パワーアップ 新わたし
絶叫アトラクションが苦手だった私。いこうかな～、やめよかな～と入口の前で1時間ほど悩んでいると、その辛気臭さに母は、大激怒で「はよ行ってこい！」と。泣く泣く乗ってみると…、「なんや絶叫おもしろいやん！」と新たな発見が！ 一步を踏み出すことは怖かったけど、そのおもしろさに気づくことができました。 小学生のさくらさん

誕生日？

それどころじゃないよ 葉月末
8月28日が私の誕生日。その日、母に「何かお祝いしてよ」と頼んだら、「何言うてんの、あんた、それどころちゃうやろ！」と言われ、それから3日間かけて必死でほとんどの宿題を。いつもギリギリの子どもでした。いったい何に夢中になっていたのでしょうか？ 小学生のひとしさん

夕食は シジミと茄子 野菜盛り
ビニル袋一つもって自転車をとばし、浜へ泳ぎに行っていました。水中の砂を掘るとたくさんシジミ、それが、夕食の味噌汁に。そして畑で収穫した茄子、トマト、キュウリ、まくわが夕食の定番でした。たんぱく源は、家のニワトリのたまごぐらいて、お肉料理はめったにありませんでした。 小学生のしげるさん

早起きは 体操よりも カブトムシ
夏休みはいつも早起き。毎朝5時くらいには起きていたかなあ？ 目的はラジオ体操…ではなく、カブトムシやクワガタを捕まえるため。その後、ラジオ体操に参加していましたねえ。ラジオ体操後、再び山へ向かっていたような記憶もありますが…。 小学生のすぐるさん

地蔵さん 今年の顔は にこやかだ
毎年8/18～8/24は町内の地蔵盆。準備から後始末まで小学生が中心に進め、字中のお地蔵さんのお色直しや出店の準備で忙しかったけど、充実した1週間でした。23日の夜は、浴衣姿で各字の出店巡り。ちょっと夜更かしができるのが楽しみでした。その夜、6年生はお寺の本堂で寝るのが恒例で、暗くてドキドキしたのを今でも覚えています。 小学生のたかこさん

保護者の皆さんや地域の皆さんは、どんな小学生で、どんな夏休みを過ごしていましたか？ ぜひ子どもたちに聞かせてあげてください。古い写真などがあればイメージしやすく、子どもたちの想像力をさらに豊かにできるのではないのでしょうか。

★8月、9月の主な行事予定

8月19日(金)	PTA幹事会
30日(火)	2学期始業式(午前中)
31日(水)	通常授業(6時間)

9月 1日(木)	朝会 避難訓練
9日(金)	運動会前日準備
10日(土)	運動会
26日(月)	東小交流、水泳(B&G)
29日(木)	市陸上記録会(参加対象6年生)

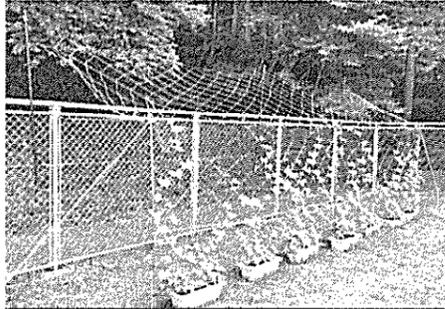
各行事はコロナの感染拡大等により変更する場合があります。すでに、市音楽会の中止が決定しています。

朽木西小だより



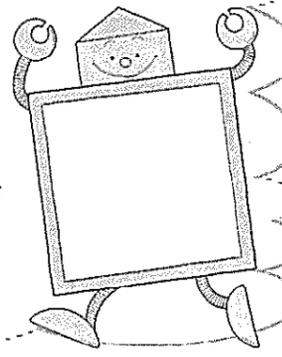
いよいよ、子どもたちが楽しみにしている40日間の夏休みが始まります。長い休みに、あれもしたい、これもしたい…と今からワクワクしていることと思います。

1学期を振り返ってみると、まだ雪の残る4月から猛暑の7月まで、子ども5人、先生5人、時々ご家族や地域の方々とともに、地域訪問や東小との交流、志多らさんとの太鼓練習、登山や水泳、お誕生日会の調理実習、グランドゴルフ大会、へしこ作りなど、様々な活動に取り組んできました。時には、高学年がリーダーとなってアイデアを出し合い、みんなで助け合って進める活動もあり、その度に子どもたちの成長を感じることができました。2学期以降もまだまだ多くの活動があります。さらなる成長に期待したいと思います。



運動場のすみっこで育成中のアサガオ。赤と青の花が色鮮やかに咲く「アサガオトンネル」になる予定です。こちらの成長も楽しみです。

少し話題は変わりますが、高島市の学校は「学校運営協議会」の方々に意見や評価をいただきながら経営を進める「コミュニティスクール」になっています。また、地域の方々に学校教育に参画していただく「地域学校協働活動」を進めています。学校行事や様々な活動は「楽しい思い出作り」だけではなく、全て子どもの成長につながるものだと考えています。朽木西小の教育活動はご家族や地域の方に支えられ、ここで暮らす人の知恵や生き方に触れ、成長できるチャンスを多くいただいています。そのチャンスをしっかり生かせるよう、現在「学校・地域連携カリキュラム」の作成に取り組んでいます。カリキュラムは、各活動での子どもにつけたい力を明確にし、それを参画していただく地域の方と共有するねらいがあります。まだカリキュラムの作成は始まったばかりですが、今後、学校運営協議会の方と熟議をしながら進めていきます。お知りおきください。



さて、話は戻りますが、1学期には教科学習も進めてきました。その様子は通知表を通して担任からお伝えさせていただきます。ぜひ、夏休みの学習や2学期以降の学習につながる励ましの言葉かけをお願いします。

保護者の皆さん、地域の皆さん、1学期間本当にありがとうございました。子どもたちの健康、安全のために夏休み中も引き続きよろしく願いいたします。

★8月、9月の行事予定は最終ページにあります。ご覧ください

★こんな夏休みにしてほしいという願いがあります

まず「健康で安全な毎日」です。今年の夏は遅くまで猛暑が続くと言われていいます。夏休みが終わるとすぐ運動会を予定していますので、規則正しい生活をし、しっかり体力をつけておきましょう。

また、針畑には自動車やバイクの往来も増えることと思います。「夏休みの生活」に書いてあることを守って、命を大切にする生活をしてください。

もう一つは「めあてのある毎日」です。「〇〇ができるようになった！」と始業式で報告できるように、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。新しいことを始めてもよし、続けていることをさらに発展させてもよし。心も体も少し成長した皆さんと会える日を楽しみにしています。

さらに「本をたくさん読むこと」です。良い本にたくさん出会ってほしいと思います。いろいろな作者の考えに触れ、「なるほど、自分も同じ」「ちょっと違うけど、わかる」と比べてみたり、物語を読んで、「笑える」「泣ける」など、感想を家の人と話したりしながら、考える力や表現する力を伸ばしてほしいです。



みんなが笑顔で、また会えますように！

こんな夏休みに！

健康で安全な
毎日を過ごす



めあてのある
毎日を過ごす



本をたくさん読もう！

地域の方も子どもも、学校にある図書サロンの本をぜひ借りにきてください。学校が留守の場合もあるので、電話で確認してから来てください。



おいしくな～れ、へしこ作り

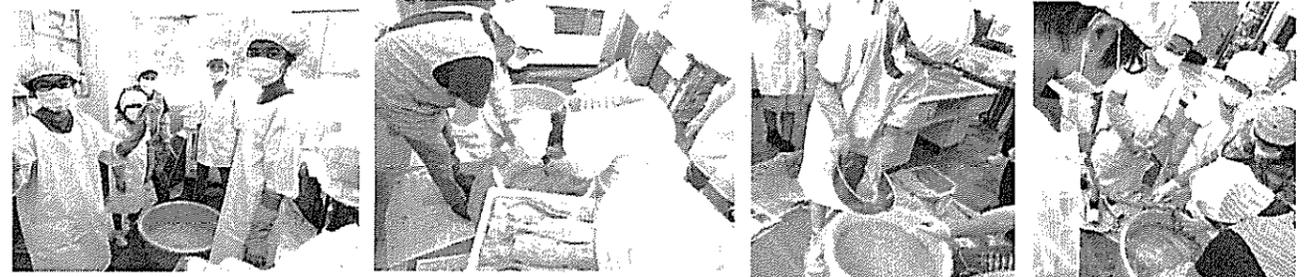
古屋の梅本さんにお手伝いいただき、へしこ漬けをしました。

ぬか煎りをした6月27日は、少し雨の降る日でしたが、ぬかを煎る間はちょうど雨もあがり、焦げないように、大きな釜の中のぬかを慎重に慎重にかき混ぜました。



へしこ漬けの30日、作業前に「衛生面に気を付けること」「地域の方から学べるありがたさ」について考えました。それからいよいよへしこ漬けの始まりです。5人で順番に鯖にぬかをまぶしたり、頭の向きを考えて樽に入れたり、梅本さん秘伝の調味料を入れたりしながら、丁寧に作業しました。

最後に梅本さんにいろいろ質問させていただきました。梅本さんは、へしこがおいしくなるように味の研究をされていることや、おじいさんやおばあさんからつけ方を学んで続けられていることなど教えていただきました。5年目の天音さんや多音さんでさえ新しい発見があるへしこ漬け、奥の深さを感じました。



食べられるのは早くて1年後。楽しみですね。

仕上げに「嫁縄」を入れて保存します



沖島小学校に
行ってきました！



7月8日、毎年恒例の沖島小学校との交流に行ってきました。

沖島に着くと、港から学校まで、ふだんとは違う雰囲気を通学路を、「湖のにおい」を感じながら10分ほど歩きました。道案内はベテランの5年生の二人です。



1年生から6年生まで10名の児童と対面し、緊張しながら自己紹介した後は、早速着替えて湖水浴へ。きれいな砂浜で、ワニ歩きやジャンケン水かけをしながら水に慣れ、それから大きなマットにも乗せてもらいました。波にゆれるマットが突然ひっくり返ってビックリ！5人の最高の笑顔を見ることができました。山ではできない貴重な体験です。



午後からは太鼓の演奏会とリクリエーション。沖島小学校の皆さんは工夫を凝らした「楽」の演奏を聞かせてくださいました。本校児童も負けじと、力強い「やまびこ」の演奏をしました。5人の息がピッタリとあった素晴らしい演奏でした。

次の交流会は冬。雪のある時期に山の学校の楽しさを味わってもらえたらと思います。



島を出るとき、船が見えなくなるまで旗を振って見送ってくださいました。